



<https://www.daitoken.com/tokyo/>

第 247 号 2020（令和 2）年 1 月発行

目 次

1. 2019/2020 年度関東地域グループ合同例会のお知らせ----- 1
2. 2019/2020 年度第 1 回東京地域グループ例会参加報告----- 2
3. 2019/2020 年度東京地域グループ運営委員紹介----- 3
4. 2019/2020 年度第 3 回-4 回（10 月-11 月）東京地域グループ運営委員会記録----- 4
5. 大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター第 246 号 お詫びと訂正----- 4

2019/2020 年度関東地域グループ合同例会のお知らせ

関東地域グループ合同例会：講演会 水害への備えおよび対処方法について

2019 年、日本は未曾有の気象災害に襲われ、数々の図書館や文化施設が浸水によって所蔵資料に甚大な被害を受けました。実際に水害を受けたとき、どのように対処すればいいのか、また、被害を少しでも軽くするためにどのような備えをしておけばいいのかについてのご講演を聞くとともに、地域を超えて、それぞれのご所属の機関での取り組みについて情報を共有しませんか？

日 程：2020 年 2 月 9 日（日）14:30-16:30（14:00 受付開始） ※終了後、懇親会を予定しています。

場 所：港区立神明いきいきプラザ集会室 A

（山手線・京浜東北線 浜松町駅北口から徒歩 4 分／都営浅草線・大江戸線 大門駅 B1 出口から徒歩 3 分）

<https://shiba-ikiiki.com/shinmei/access/>

講 師：青木 睦（あおき むつみ）氏（国文学研究資料館准教授）

集 合：14 時から開場いたしますので、開始時間までに会場にお越しください。

参 加：どなたでもご参加いただけます。お子様連れでのご参加も歓迎いたします。

参加費…大図研会員の方：無料／非会員の方：300 円（資料費）

企 画：史料管理学を専門とされ、史資料保存・管理や修復についての研究のみならず、数多くの実践的活動を行っていらっしゃる青木先生に、災害後の対応やレスキューについての実務的な対応を含めたお話や、いかに被害を軽減するよう備えるかの日常の管理のあり方についてのお話をさせていただきます。また、青木先生のご講演の後には、参加者間での意見交換の時間を設ける予定です（発言は任意です）。

参考資料：青木睦. 被災資料救助から考える資料保存—東日本大震災後の釜石市での文書レスキューを中心に. 共同保存図書館多摩, 2013, 51p., (多摩デポブックレット).

申込先：以下の申込フォームからお申し込みください。【申込〆切：1 月 31 日（木）】

<https://forms.gle/iffR87bG9bnUeZ3bM6>

※定員（60 名）に達し次第、受付を終了いたします。



問い合わせ先: tokyo@kaitoken.com（大学図書館問題研究会東京地域グループ） ※(at)は@に置き換えてください。

2019/2020 年度第 1 回東京地域グループ例会参加報告

2019/2020 年度第 1 回東京地域グループ例会・初参加レポート

本田 尚子（国立大学図書館非常勤職員）

4月に愛知から東京に転居し、8月からとある大学図書館で閲覧とILLを担当しています。新しい仕事にも慣れたころ、例会のご案内がありました。今回の内容が身近に感じられましたので、初参加するのにちょうど良いと思い、申し込みました。

11月23日（土）小雨のなか、参加者13人。いつもより少なめとのことでした。

第一部 LibrarianMap の紹介 LibrarianMap は、国立大学図書館協会会員館に関係する人の情報を集めたデータベースです。自分の経験・知識・スキルなどの情報を職員自身が登録します。LibrarianMap を活用することで、さまざまな切り口で「人」を検索することができます。これにより、所属を超えたネットワークを広げる足掛かりを作るとともに、協会が持つ人的リソースが最大限に活用されることを目指しています。

企画・運営メンバーの方から、説明だけではなく、実際に画面を操作しながらの紹介がありました。その後の質疑応答ではシステムや運営についての質問があり、また、国立大学図書館のみが対象であることや、この取り組みが期限付きであることについて、もったいないとの意見が出ました。公開をID・PW 要のクローズドにして、登録者がまだ85名（11/1 現在）とのことでした。アンケートによると、個人情報オープンにしたいという意見が多かったと伺いました。専任の方は直接顔を合わせる機会も多く、別で既につながりができていることもあるかもしれません。一方、非正規職員は、雇用の期間や状態の不安定さが理由で登録しづらいのではないかと感じました。とはいえ、カテゴリ機能のタグ付けによってワンクリックで「担当者」や同じことに興味を持っている人がグルーピングされる仕組みは便利です。仕事上のちょっとした疑問・質問やお知らせを気軽に書き込める掲示板のようなものがあるといいなと思いました。

第二部 プレゼン大会「私のお仕事 2019」 5名の方が、一人7-8分の持ち時間でご自分のお仕事について発表され、その後、質疑応答もありました。数名からは異動にまつわるお話があり、転属先によっては、いわゆる「図書館のお仕事」とは違うなあ…となってしまうこともあるようです。ただ、別で、出向バンザイ！海外出張楽しい！など、「やってみたら楽しかった」というお話も聞くことができました。雑誌購読計画は大変そうだとは思っていましたが、実際、3カ年度分の計画を同時に扱うこともあるとのことでした。ガイダンス準備の苦労話には、参加者から「いずれも同じ…」とのつぶやきが漏れました。また、CAT2020についてはシステム的には刷新自体はそんなに大変ではないとお話がありましたが、ILL担当の一人としては運用について正直不安でいっぱいです。

最後に、例会後の懇親会では、おいしい土佐料理とお酒を前に、素朴な疑問という形をとった愚痴なども聞いていただきました。今回例会に参加して、専任、非常勤、図書館外の方と、さまざまな立場の方が東京地域グループのメンバーにいらっしやることがわかりました。非常勤の立場での参加は少し勇気がありましたが、対面でいろいろなお話を伺うことができ、大変意義のある時間となりました。ありがとうございました。

（ほんだ なおこ / 2019年12月16日提出）

2019/2020 年度東京地域グループ運営委員紹介

今年度からの新規メンバー

◆下山朋幸（担当：広報／全国委員／全国大会 WG）

【ご挨拶】今年度東京地域グループ運営委員および全国委員を務める、下山です。今秋に東京で全国大会が開催されることもあり、私にとって今年は人生の転機の一年になりそうです。もっとも、今までこのような会の運営に携わった経験が少ないので、皆様の足を引っ張らないよう頑張ります。ご指導・ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願いします。

◆高瀬洋子（担当：事務局／研究企画）

【ご挨拶】今期より東京地域グループ運営委員を務めさせていただくことになりました、専修大学図書館の高瀬洋子です。先日、大図研の会員となったこともあり、わからないことも多々ありますが、勉強させていただきながら皆様と一緒に東京地域グループを盛り上げていきたいと思えます。どうぞ宜しくお願い致します。

◆安達修介（担当：研究企画／広報）

【ご挨拶】今年度東京地域グループの運営委員を務める安達と申します。大学図書館問題研究会の会員に今年度なったばかりということだけでなく、大学図書館職員としての経験も浅く、分からないことだらけですが、少しでも東京地域グループのためになるべく、小さなことからでも実行できたら、と思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年度からの継続メンバー

◆立原ゆり（グループ代表）

◆山口友里子（グループ副代表、担当：会計／全国大会 WG）

◆青山史絵（担当：会計）

◆松原恵（担当：広報／会計）

◆石津朋之（オブザーバー）

◆上村順一（オブザーバー）

◆野寄恵（オブザーバー）

2019/2020 年度第 3 回-4 回 (10 月-11 月) 東京地域グループ運営委員会記録

紙面の都合上、議事のみ掲載いたします。議事内容の詳細は東京地域グループウェブサイトをご覧ください。
<https://www.daitoken.com/tokyo/operation.html#committee>

2019/2020 年度第 3 回 大学図書館問題研究会 東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2019 年 10 月 24 日(木) 19:00-21:00
2. 場所: ルノアール ニュー新宿 3 丁目店
3. 出席者(五十音順/敬称略): 安達修介, 下山朋幸, 高瀬洋子, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子
4. 議事
 - A. 審議事項
 1. 東京地域グループ第 1 回例会について
 2. 関東地域グループ合同例会について
 3. 会報編集担当について
 - B. 報告事項
 1. 2020 年全国大会の検討状況について

2019/2020 年度第 4 回 大学図書館問題研究会 東京地域グループ運営委員会 議事要旨

1. 日時: 2019 年 11 月 20 日(水) 19:00-21:10
2. 場所: オンライン (Google ドキュメント)
3. 出席者(五十音順/敬称略): 青山史絵, 安達修介, 石津朋之, 下山朋幸, 高瀬洋子, 立原ゆり, 野寄恵, 松原恵, 山口友里子
4. 議事
 - A. 審議事項
 1. 東京地域グループ第 1 回例会について
 2. 退会希望者の対応について
 3. 関東地域グループ合同例会について
 - B. 報告事項
 1. 次回の全国委員会について

大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター第 246 号 お詫びと訂正

4 ページ掲載の「2019/2020 年度第 1 回-2 回 (8 月-9 月) 東京地域グループ運営委員会記録」につきまして、誤りがございました。

(誤)

第一回出席者 (五十音順/敬称略): 青山史絵, 安達修介, 下山朋幸, 高瀬洋子, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子

第二回出席者 (五十音順/敬称略): 青山史絵, 安達修介, 下山朋幸, 高瀬洋子, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子

(正)

第一回出席者 (五十音順/敬称略): 青山史絵, 安達修介, 石津朋之, 上村順一, 下山朋幸, 高瀬洋子, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子

第二回出席者 (五十音順/敬称略): 青山史絵, 安達修介, 石津朋之, 上村順一, 下山朋幸, 高瀬洋子, 立原ゆり, 松原恵, 山口友里子

お詫びして訂正いたします。



『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京地域グループニュースレター』

第 247 号, 2020 年 1 月

事務局: 〒272-0021 千葉県市川市八幡 3-14-27-202 上村順一 気付

東京地域グループメールアドレス: tokyo@daitoken.com

東京地域グループ運営委員会編集担当: 安達修介

※ニュースレター電子化切替ご希望の方は、上記アドレスまでご連絡をください。

Google フォームからも申請できます。→

